

貨物油温度制御システム

- 特長**
- ・ タンクの現在温度を取り込み、温度の下降、上昇を監視。温度変化をあらわすトレンドグラフも表示できます。
 - ・ 熱媒ボイラ起動時刻を計算し、表示します。
 - ・ タンク間の温度差を監視しながら均一に上昇するよう、温度調節弁の開度を調整します。
 - ・ 目標温度に到達したら、温度を保持するよう、温度調節弁の開度を調整します。
 - ・ 温度調節弁の遠隔手動調整も可能です。
 - ・ 熱媒ボイラ起動時間のログを表示可能です。(加熱証明書作成に有用です)

画面表示例

各タンクの温度、温度調節弁の開度などをわかりやすく表示
温度調節弁の手動開閉も簡単に操作できます

タンク温度変化をトレンドグラフで表示できます

すべての画面で警報状態を表示。重要な警報を見逃しません

システム構成例

航海支援システム「SUPER BRIDGE-X」との接続構成を紹介します。
(SUPER BRIDGE 接続なしの構成も可能です。)

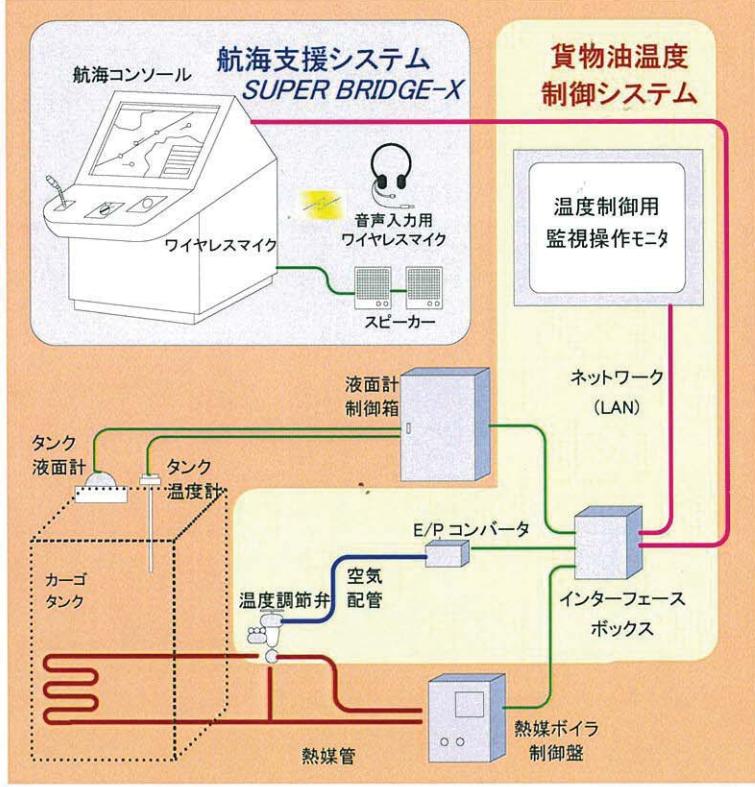
**「SUPER BRIDGE-X」
との接続で温度監視制御
をパワーアップ**

<接続による追加機能>

- ・ ボイラ起動時刻、目標温度到達、異常時などの音声アナウンス
- ・ 音声による問い合わせ
- ・ ECDIS 画面上にタンク温度表示可能
- ・ 時刻自動修正 etc.



温度調節弁(3方弁)ポンプ室設置例



タッチパネル液晶採用。居住区のどこにでも設置可能



インターフェースボックス外部信号とのやり取りを行います。(居住区設置)



E/Pコンバータ電気信号を空気圧力に変換します。

- 次の各項目は造船所殿所掌となります。
- ・ 熱媒配管、手動絞り弁。
 - ・ 温度調節弁制御用空気供給および配管。
 - ・ タンク温度計、液面計。

黒油船荷役自動化システム「SUPER CARGO-X」との一体化も可能です。詳しくはお問い合わせください。

本製品に関するお問合せ、お見積依頼先